

# 「PCB処理」のご案内

---

# 「PCB」とは

PCBは、油状の化学物質のことを指し、化学的に安定な性質があることから“**夢の油**”などと呼ばれ、これまで変圧器 / コンデンサー / 安定器のような電気機器で広く使用されてきた。

## 「PCB」とは

人工的に作られた油状の化学物質を主に指す。Poly Chlorinated Biphenyl（ポリ塩化ビフェニル）の略称。



化学的に安定した性質がある

- ✓ 水に溶けにくく沸点が高い
- ✓ 熱で分解しにくい
- ✓ 不燃性
- ✓ 電気絶縁性が高い など

“**夢の油**” とまで言われたことも。

参照：環境省 (<http://pcb-soukishori.env.go.jp/about/pcb.html>)

# 「PCB処理」とは

PCBは人体にとって有害であることが発覚。

そのため、**2027年までに「PCB」を処理していく**ことが法律で義務付けられている。

1968年に起きたカミネ油症事件により、PCBが人体に有害であることが発覚。



2001年、**PCB特別措置法**が制定

PCB含有廃棄物を適正に処理するために定められた法律で、**PCB含有廃棄物を保管する事業者全てが対象**となる。

**2027年までに全てのPCB廃棄物を処理しなければいけない。**

(高濃度PCBは2022年、安定器は2023年)

<注意>

保管や処理の方法、処理先が細かく定められており、そのルールに反した場合、罰則の対象となる。



罰金1億円以下



罰金1000円以下  
3年以下の懲役



罰金1000円以下  
3年以下の懲役

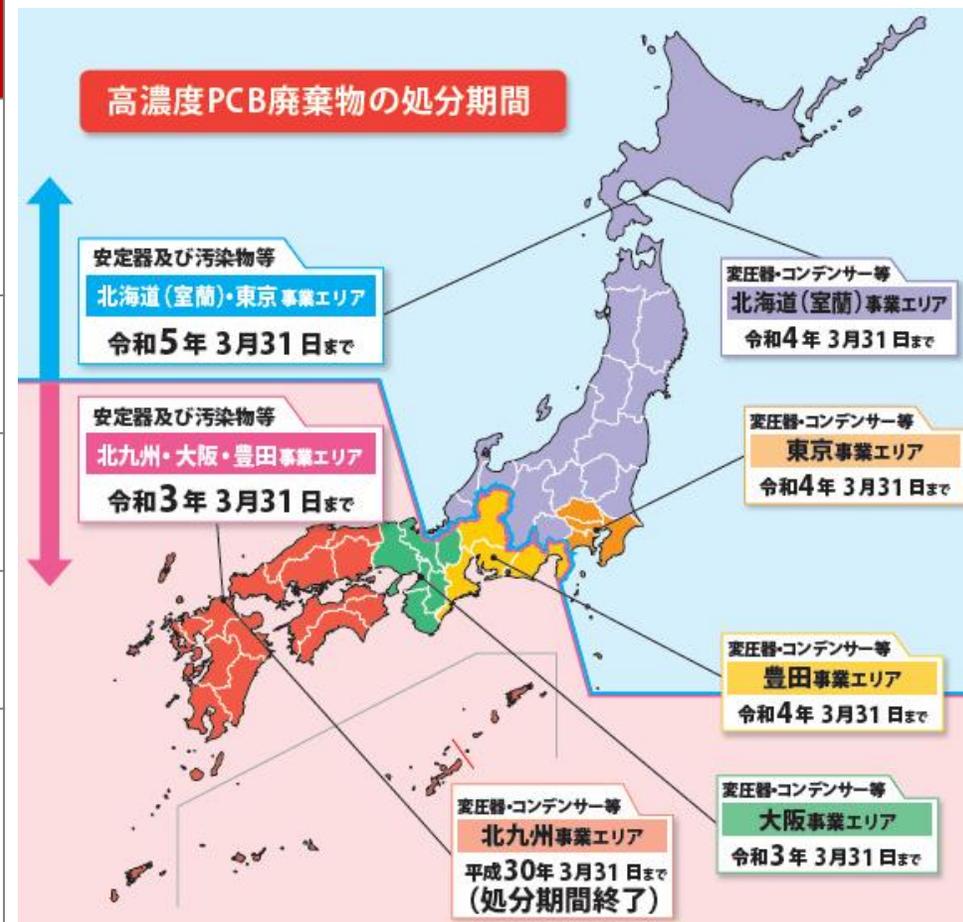
ect...

# 高濃度PCBの処分期日

2027年までに全てのPCB廃棄物进行处理しなければいけない。

(高濃度PCBは2022年、安定器は2023年、低濃度PCBは、2027年3月31日まで)

事業エリア		安定器 汚染物など	変圧器 コンデンサー
北海道(室蘭) 事業エリア	北海道、青森県、岩手県、秋田県、 宮城県、山形県、福島県、茨城県、 栃木県、群馬県、新潟県、富山県、 石川県、福井県、山梨県、長野県	2023年 3月31日	2022年 3月31日
東京 事業エリア	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県		2022年 3月31日
豊田 事業エリア	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県	2021年 3月31日	2022年 3月31日
大阪 事業エリア	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、 和歌山県		2021年 3月31日
北九州 事業エリア	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、 山口県、徳島県、香川県、愛媛県、 高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、 熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、 沖縄県		(終了)



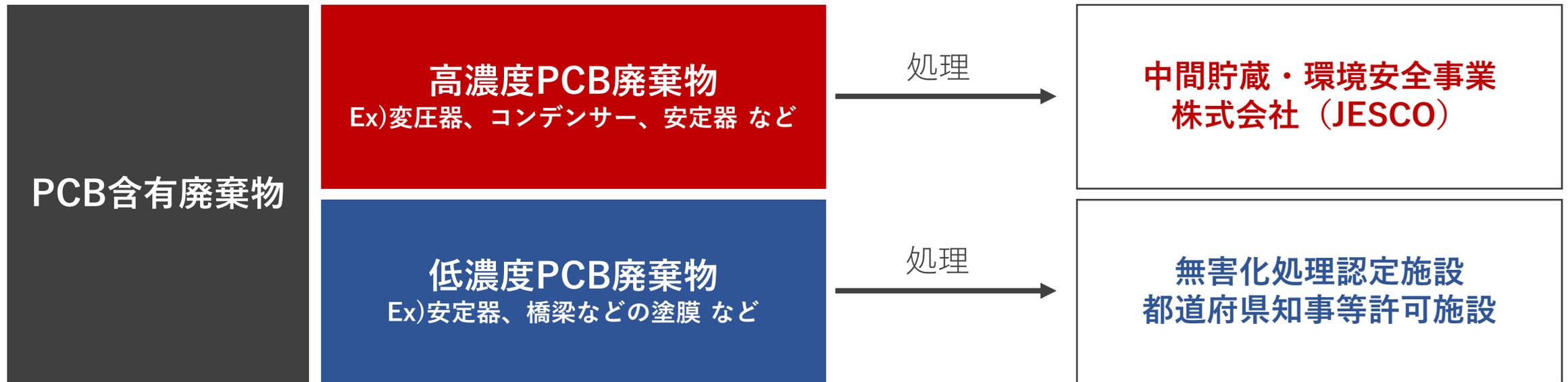
# PCB含有廃棄物の種類

PCB含有廃棄物には、PCB濃度により高濃度PCB廃棄物と低濃度PCB廃棄物の2種に分類され、それぞれで処理の方法・処理先が異なる。

特に安定器の場合、**高濃度PCBと低濃度PCBが混ざっているため、分別の作業が発生する。**

→高濃度PCBと低濃度PCBの判別には、**製造メーカー、もしくはJEMA\*1の確認が必須。**

※しかし、現状安定器のような高濃度PCBと低濃度PCBが混ざっている電気機器の場合でも、分類する手間と人体へリスクを及ぼす可能性がある作業であるため、**分類されずに処理されているケースが多々ある。その結果、コストも余分が発生し、処理する事業者側の負担が増えている。**

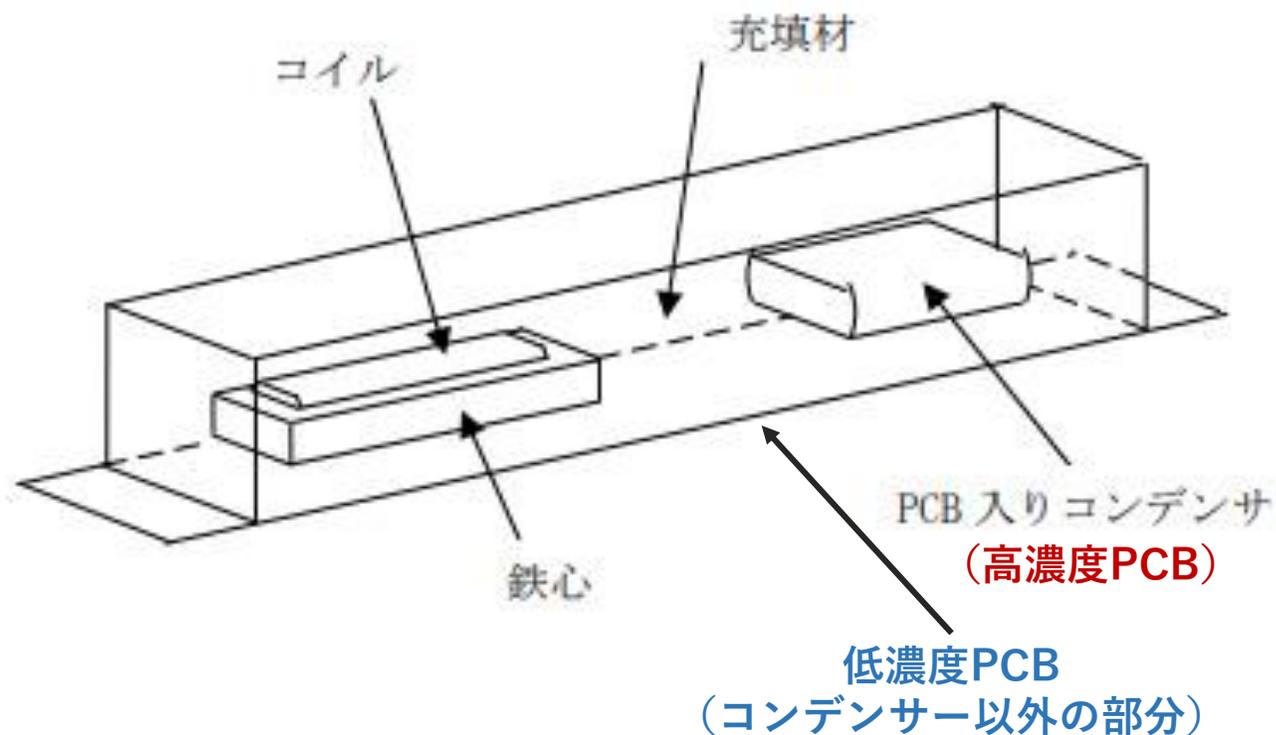


\*1 JEMA (ジェマ)・・・Japan Electrical Manufacturers' Associationの略称。一般社団法人電気工業会のこと。

# 高濃度PCBと低濃度PCBのコスト

高濃度PCBと低濃度PCBでは処理する際のコストが異なる

→安定器を分解し、高濃度と低濃度に分別を行うことで処理費用の削減を行うことができる



PCB入りコンデンサーが高濃度となり、残筐体が低濃度となる

< 1 kgあたりのコスト >

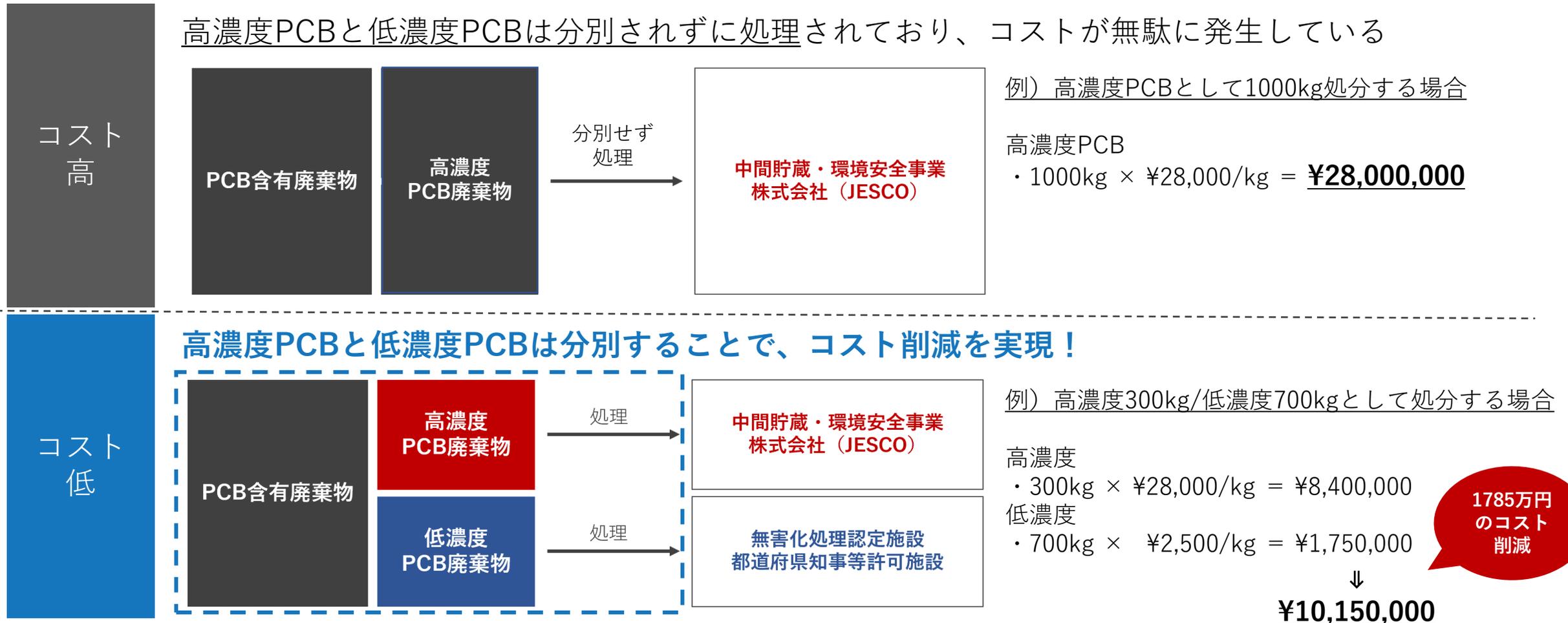
- ・高濃度PCB ￥28,000 / kg
- ・低濃度PCB ￥2,500 / kg

< 比率 >

高濃度PCB : 低濃度PCB = 3 : 7

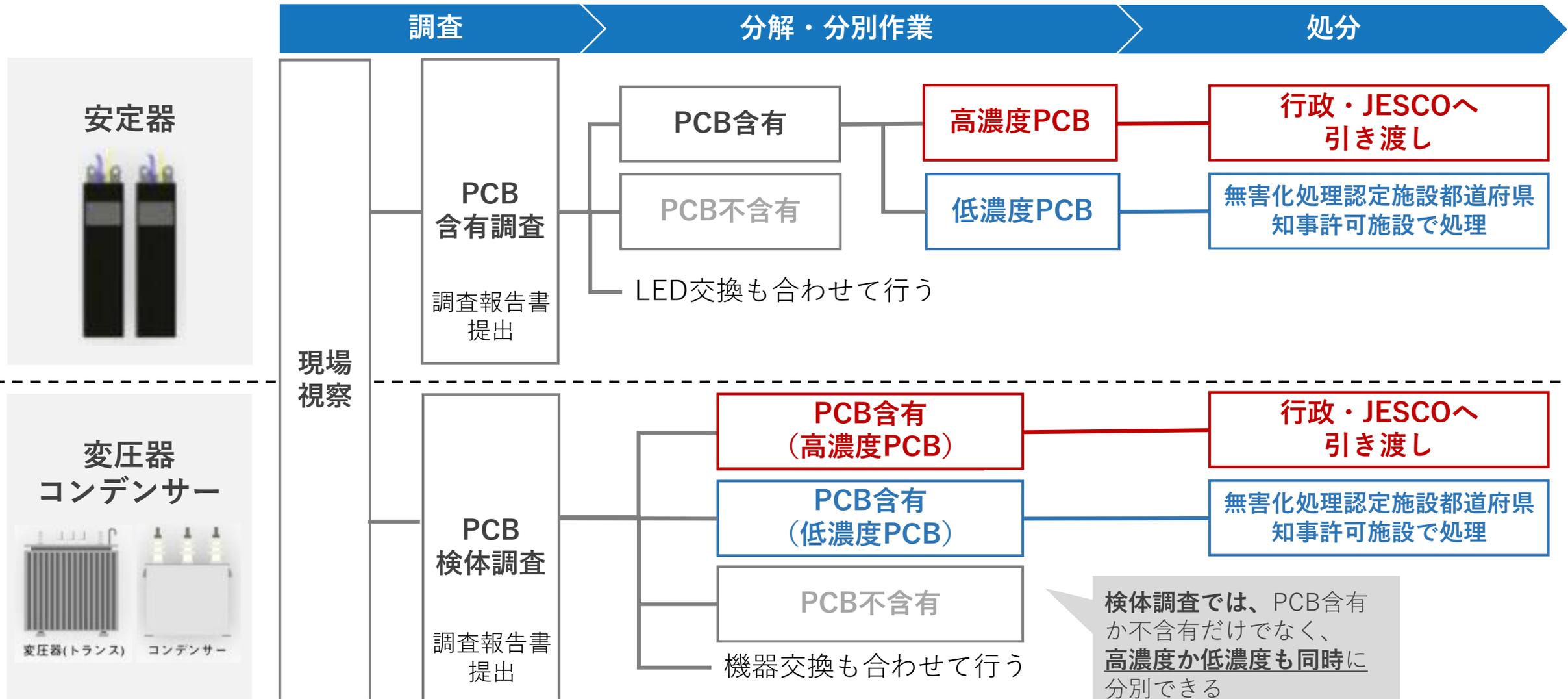
安定器を分解し、高濃度と低濃度に分別を行うことで処理費用の削減を行うことができる

PCB含有廃棄物の確認～処理（処理先までの運搬）までを一括して実行していく。  
また、安定器の場合、高濃度PCBと低濃度PCBの分別も行うことで、コスト削減かつより適切な形での処理を実現する。



# 実際の処理の流れ

安定器と変圧器/コンデンサーでは工程が異なり、対象のものに合わせて適切な工程で処理を進める。



# 処理スケジュール概要

およそ3か月間で、PCB含有廃棄物の確認～処理まで実行していく。 ※状況によって前後する可能性有

工程	内容	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目
現場視察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物内のPCBの箇所チェック</li> <li>・高所作業車の必要性チェック</li> <li>・現場ごとの制約チェック</li> </ul>	1週間		
見積書提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概算見積作成・提出</li> <li>※現場調査後、確定額算出</li> </ul>		2週間	
現場調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高濃度PCB安定器の分別及び、数量確定</li> <li>・分別作業場所、その他確認</li> </ul>		2週間	
確定削減費用提案書提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減後、確定額提出</li> </ul>		2週間	
分別作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高濃度PCBと低濃度PCBに分別</li> </ul>		4週間	
各種申請及び労務費請求書提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所轄行政</li> <li>・JESCO</li> </ul>			2週間

高濃度PCBと低濃度PCBを分別し、**削減できるコストを精査**

※高濃度PCBの処分には、6～7ヶ月程度の日数を要する為、安全対策の考慮の上適正に保管する必要がある。



埼玉県川口市西川口1-26-4

TEL : 048-256-7882

URL : <https://kyoshin-kk.jp/>